

2018年  
8月

# つぼみ伝言板

いづな学園こどもの森幼稚園

つぼみ子育てサロン

こどもの森幼稚園 026-239-3302  
つぼみ専用電話 080-6932-8483

お山の緑が濃くなってすっかり夏らしくなりました。山に吹く風が気持ち良いですね。夏の草花や昆虫、小動物と触れ合って楽しく過ごしましょう。

つぼみ子育てサロンの活動は夏季の特別日程となります。帰省をされる方、ご旅行に行かれる方もいらっしゃるかと思います。暑い夏を乗り切って一段と成長したつぼみっ子達に会えるのを楽しみにしております。どうか皆様体に気をつけて、楽しい夏をお過ごし下さい。



## 8月の予定

21日(火) 23日(木)

戸隠森林植物園で遊ぼう

夏休み明け第1回目のつぼみさんは森林植物園で、スタートします！夏の草花、鳥の声、涼しい森の中のお散歩を楽しみましょう。

【集合時間】 10:15

※森林植物園は大座法師付近から車で20分ほどかかります。少し早めにご出発ください。

【集合場所】 戸隠森林植物園内

「八十二森のまなびや」前

【持ち物】 □基本の荷物 □基本の服装

※荒天時：グリーン・ヒルズ小中学校での活動

28日(火) 30日(木)

大座法師池で遊ぼう

池の周りをお散歩します。雄大な飯綱山が見られて気持ちがいいですよ。元気があったら、小天狗の森アスレチックに挑戦しましょう！

【集合時間】 10:15

【集合場所】 「小天狗の森」駐車場

【持ち物】 □基本の荷物 □基本の服装

※荒天時：

グリーン・ヒルズ

小中学校での活動



7月29日(日)

夏の親子デイ！ ～幼稚園で遊ぼう～

お父さんやごきょうだいも、一緒にこどもの森幼稚園のお庭で遊びましょう！楽しみましょう！

荒天時は室内で活動します。

集合時間 10:00 ※終了は13時の予定です。

集合場所 こどもの森幼稚園 園舎内

持ち物 □基本の荷物 □基本の服装（大人も汚れても良い服でお越し下さい）

□体をふくタオル □大人も着替え

※この回は特別プログラムですので、申し込みが必要です。

※体験参加はありません。

### 【8月基本の荷物】

お弁当・水筒・シート・ビニール袋  
着替え2～3組・雨具

※ 暑い季節ですので、お弁当は保冷剤を使う、中身を工夫するなどして食中毒がないよう気をつけましょう。

【基本の服装】 長袖・長ズボン・長靴・帽子・首にタオルかてぬぐい

### 【雨天時の対応】

全日程、少しの雨はカッパを着て外で活動します。場所の変更がある場合はメールプロを利用して、連絡致しますので、天候が怪しい時はご注意ください。場所が不安な場合は、幼稚園又はつぼみの携帯にご連絡ください。

## ♪戸隠牧場で遊ぼう♪

3日はちょっと遠出をして戸隠牧場のお散歩を楽しみました。馬さんも牛さんもつぼみさんを見ていてくれたかのように、元気な姿を見せてくれました。どんどん動物に近寄っていく子どもたちにびっくり！動物だけではなく、幹がトンネルのように空いた木は子どもたちに大人気！ぐったり、のぞきこんだりしていました。

# 7月のつぼみ

## ♪七夕ごっこ♪

5日は大雨の中でしたが、グリーン・ヒルズ校内で七夕の飾りを作って遊びました。笹はなかったので庭の木で代用。どんな時でも楽しんじゃうこれぞつぼみ魂！という七夕かざりが出来上がりました。

～学園事務局より～ 8月は調整月なので会費が3,400円です。(今年度より)  
8月6日(月)に集金となりますのでお口座のご確認をお願い致します。

## < 虫刺されにご注意を！ >

夏は楽しいけれど虫刺されの季節でもあります。自然が好きなつぼみのママたちが知っておきたい虫の豆知識を書きました。ご一読ください。

### < ハチ >

夏はハチの活動も盛ん！山はもちろん平地でも刺されて死亡する人は7～10月を中心に年間約30人にも。一度にたくさん刺された場合を除きハチ毒だけで死ぬことはまれで、怖いのはアナフィラキシーです。(体内に抗体ができ、次に刺された時に急激なアレルギー反応で全身のじんましんや呼吸困難、血圧低下などを起こす。) ショック症状が出る人は数%ですが、刺されて5～15分で出ます。呼吸器症状がある場合は危険ですのですぐに救急車を呼びましょう。

- ・巣をみつけたら近づかない。
- ・あごを「カチカチ」鳴らすのは威嚇行動。  
出合ったらゆっくり逃げる。
- ・早い動きに反応するので、手などで払うのは危険。  
近くを飛ばれたら、  
石になって動かない。静かにゆっくりしゃがむ。
- ・虫除けスプレーは効果なし。

刺された時は、

1. その場を離れ安全を確保する
2. 毒を吸出す(毒の吸出し器は、刺されてすぐなら効果有)
3. 水で洗い流し冷やす(冷す事で毒がまわるのを抑えます)
4. 様子を見て医療機関を受診、または救急車を呼ぶ

### < マダニ >

マダニに刺されたという話を耳にします。野山に行く時は「肌が露出しない服を着る」、「お子さんの手足や耳の後ろなどを確認する」等の対策をお願いします。刺された当初のマダニは小さいですが、血を吸うと大きくなり、血豆などと勘違いして引き抜いてしまうこともあるようです。お子さんの皮膚に疑わしい異変を見つけたら、すぐに皮膚科を受診して下さい。刺された全ての人が発症するわけではありませんが、感染症を媒介する事がありますので、刺された後は体調の変化に十分気をつけましょう。

マダニはその生涯で3回吸血をし、1回につき約10日程吸血し、体がパンパンに膨れ上がるまで離れません。



刺された時は、

慌てて引き剥がさず、(無理にそうすると口器が皮膚に残ってしまい、その部分が化膿する事もあります)刺された状態のまま皮膚科を受診。

### < ケムシ >

全ての毛虫に毒があるわけではなく、ドクガ・チャドクガなど、ドクガ科に分類される蛾の幼虫(毛虫)は要注意です！脱皮殻やサナギ・成虫(蛾)・卵も毒を持っていて刺すそうなので、気をつけて下さい。刺された時の症状は毛虫の種類によって違いますが、痛み・かゆみ・赤い発疹は共通しているようです。特にドクガは症状が強い(激しい)ので、ひどい場合は受診をおすすめします！また、長袖長ズボン、帽子、首にタオルなど肌を露出しないことが重要です。

今年、こどもの森幼稚園の園庭でも発生しており、園児一名が刺されて受診しました。

